

2026 年 7 月 28 日
三菱電機株式会社

NEWS RELEASE

衛星や衛星搭載レーダーを開発する米国のスタートアップ Array Labs, Inc.へ出資
AMTI を用いた衛星事業での協業により、情報提供サービス構築を推進

三菱電機株式会社は、衛星や衛星搭載レーダーを開発する米国の Array Labs, Inc. (アレイ・ラボ、本社：米国カリフォルニア州、以下：Array Labs) に対し 7 月 24 日に 1,000 万米ドルを出資し、安全保障用途を中心とした情報提供サービスの事業化に向けた協業に合意しました。

昨今の航空宇宙および防衛分野においては、従来の地上や航空機による監視手段に加えて、低軌道観測衛星コンステレーション※1 による観測情報の活用が拡大しています。現在は、衛星に搭載された光学センサーや合成開口レーダー (SAR) ※2 などで取得した画像を用いることが主流ですが、軌道上の衛星から空中を移動する物体を継続的に検出・追跡できる新たな技術として、「宇宙ベースの空中移動目標表示 (AMTI)※3」が注目されています。AMTI は、レーダーの設置場所や地形、探知距離の制約を受けずに、衛星から広範囲の空域における目標を探知・追跡可能とし、近年は安全保障用途や民間航空交通管理 (ATM※4) 用途で使用が期待されています。

Array Labs は 2019 年に設立され、独自のモジュール型レーダー設計手法※5 とマルチスタティック・レーダー運用技術※6 を活用し、複数の米国政府機関と宇宙ベースの AMTI に関連する研究開発契約を締結しました。同社は宇宙ベースの AMTI の空中飛行試験の成功後、2027 年から 2028 年にかけて段階的に複数のレーダー衛星を打ち上げるコンステレーションの実証を行い、宇宙ベースの AMTI の検証を予定しているほか、SAR 画像技術に基づく 3D 地形データを提供するサービスの事業化を目指しています。

当社は今回の出資により、当社が持つ衛星システムの開発力・製造技術と Array Labs の独自性の高い AMTI や 3D 地形画像データ技術を融合することで、空中移動目標の位置などに関する情報提供サービスを事業化し、安全保障分野における宇宙利用の拡大を目指します。当社は引き続き、技術による抑止力の向上を通じて、安心・安全な社会の実現に貢献します。

関係者コメント

Array Labs, Inc. CEO Andrew Peterson 氏 コメント

「三菱電機は豊富な知見のほか、防衛分野でアジア太平洋地域にネットワークを有する理想的なパートナーであり、宇宙ベースの AMTI の実運用化に向けた今回の協力を大変嬉しく思っています。本協業により、衛星を活用した情報収集・提供技術のさらなる高度化を目指します。」

三菱電機株式会社 上席執行役員 防衛・宇宙システム事業本部長 洗井 昌彦 コメント

「今回、ゲームチェンジャーとなる AMTI の実証を目指す Array Labs と協業することを非常に嬉しく思います。両社の技術力を組み合わせ、シナジー効果を最大限に引き出すことで、安全保障分野におけるお客様のニーズに包括的に対応できるよう取り組んでまいります。」

※1 多くの人工衛星で編隊を形成し、協調した動作をさせるシステムのこと

※2 電磁波を地表面に向けて照射し、その反射波を解析することで地表面を観測するレーダー。SARはSynthetic Aperture Radar の略

※3 Air Moving Target Indicator の略

※4 航空機の離陸、飛行、着陸などの運航管理。ATMはAir Traffic Management の略

※5 用途に合わせて主要構成要素を組み替えることで、大きさ、重量や出力を調整可能なレーダー

※6 複数の送信機と受信機を離れた場所に配置させ連携させることで、探知性能を向上させたレーダーシステム

Array Labs の概要

社名	Array Labs, Inc.
代表者	Andrew Peterson
所在地	889 WINSLOW ST STE 400, REDWOOD CITY, CA 94063-1605
設立	2019 年
従業員数	約 50 名
主な事業内容	衛星や衛星搭載用レーダーの販売、画像データの解析と提供
ウェブサイト	https://www.arraylabs.io/

三菱電機グループについて

三菱電機グループは、「[Our Philosophy](#)」のもと、サステナビリティを経営の根幹に据え、社会・顧客・株主・従業員をはじめとしたステークホルダーからの信頼を重んじてまいります。また、「収益性」「資本効率」「成長性」を追求するとともに、顧客と繋がり続けて社会課題を解決する新たな価値を創出し、企業価値の持続的向上を図ります。1921 年の創業以来、100 年を超える歴史を有し、社会システム、エネルギーシステム、防衛・宇宙システム、FA システム、自動車機器、ビルシステム、空調・家電、デジタルイノベーション、半導体・デバイスといった事業を展開しています。世界に 200 以上のグループ会社と約 15 万人の従業員を擁し、2025 年度の連結売上高は 5 兆 8,947 億円でした。詳細は、[オフィシャルウェブサイト](#)をご覧ください。

お問い合わせ先

< 報道関係からのお問い合わせ先 >

三菱電機株式会社 広報部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

TEL 03-3218-2332

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/news/contact.html>

< お客様からのお問い合わせ先 >

三菱電機株式会社 防衛・宇宙システム事業本部 防衛システム事業部

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号

E-mail : Defense-systems-div.support@ny.MitsubishiElectric.co.jp